

<校訓>  
高志共生

# 大庄中通信

大庄中学校  
H24年度第7号  
(H24.6.11・月)

## 心ひとつに熱く挑戦した 体育大会

梅雨入り目ながら陽射しが暑いくらいの6月6日(水)、第7回体育大会が行われました。

平日にもかかわらず、受付の集計では、全校の9割近い保護者の皆様に来校いただきました。中には、ご夫婦で見に来られたご家庭や、祖父母と一緒にのりこもったところもあったようです。来賓・地域の方・小学生(徳小6年)を含めると、およそ500~600名の方にご覧いただいたことになるでしょうか。本当にありがとうございました。

### 総合優勝は3学年とも「4組」

競走種目や大縄跳びなどの学級対抗の種目、綱引きやスウェーデンリレーなどのブロック対抗の種目、ミス&ミスター大庄と1000m・1500mのフリー種目の得点を合計して争う総合優勝は、3学年とも4組が栄冠に輝きました。午前の部終了時のリードをそのまま守り逃げ切った優勝でした。得点表を見ますと、優勝したクラスは、フリー種目・ブロック対抗種目・学年レクなどで点数を稼いでいて、必ずしも走るのが速い人が多いから優勝したのではなかったようです。作戦勝ちでしょうか。

- |                |              |
|----------------|--------------|
| 3年 優勝4組 (134点) | 準優勝1組 (125点) |
| 2年 優勝4組 (187点) | 準優勝3組 (150点) |
| 1年 優勝4組 (156点) | 準優勝1組 (137点) |



### 種目ごとの1位



- |             |             |          |       |
|-------------|-------------|----------|-------|
| 男子200m      | 3年…1組       | 2年…3組    | 1年…2組 |
| 女子100m      | 3年…1組       | 2年…1組と4組 | 1年…1組 |
| 男子1500m     | 3年4組 (黒木卓真) |          |       |
| 女子1000m     | 3年4組 (佐藤茉奈) |          |       |
| 男子4×200mリレー | 1年…1組       | 2年…2組    | 3年…1組 |
| 女子4×200mリレー | 1年…3組       | 2年…3組    | 3年…4組 |

- |             |         |         |             |
|-------------|---------|---------|-------------|
| 男女混合リレー     | 1年…4組   | 2年…4組   | 3年…4組       |
| スウェーデンリレー   | 各学年の2組  | 綱引き     | 各学年の4組      |
| バラエティリレー    | 1年…3組   | 2年…4組   | 3年…1組       |
| 2人3脚&ムカデリレー | 1年…1組   | 2年…4組   | 3年…3組       |
| 大縄跳び        | 1位…1年4組 | 2位…2年2組 | 3位…2年4組     |
| 2年学年レク      | 3組      | ミスター大庄  | 1年4組 (岸本秀太) |
| 1年学年レク      | 3組      | ミス大庄    | 2年4組 (西美由紀) |



## 観覧態度や係生徒も「合格」

今年の体育大会は、「~挑戦~心ひとつに熱くなれ!!」のテーマ通りに、3年生を中心に全校生が心一つにした体育大会でした。

予行演習や全校練習の様子から少し心配もしましたが、体育大会当日は、入退場も含めた競技や演技だけでなく、観覧態度も立派でしたし係生徒のきびきびした動きも素晴らしかったと思います。1000点満点とは言えませんが十分に合格点でした。大庄中の生徒はここまでできるのだという喜びと、全校生徒の一生懸命やろうとする気持ちが伝わってきて、感動しました。

### 大庄ソーラン「挑・颯・舞・誇」



中でも、3年生の大庄ソーランは、「さすが3年生」という素晴らしいものでした。練習の時からよく声が出ていて、やる気が伝わっていましたが、今年は練習の取りかかりが遅くなり、間に合うのかなと少し心配もしました。心意気を見せてくれたと思います。

統合から7年目を迎えた大庄中の伝統づくりに3年生が心一つにして挑み、「ハヤテ」のごとく颯爽(さっそう)とさわやかに「大庄ソーラン」を舞いました。大庄中の体育大会、誇りにしていいと思います。



### 舞台裏は見せないもの

役者は、舞台裏を見せないものです。予行演習での1つ前の2年生の競技に背中を向けて法被を着るといった様子と比べるとだいぶ良くなっていますが、ここところは、ちょっと残念でした。

### 来年は行進とラジオ体操も…

開会式の入場行進と、式の後のラジオ体操も練習や予行を通じて一番の出来ばえでした。が、もっともできると思います。「やらされている」という気持ちになっているようにも見えますが、入場行進は、



お昼休みにあった吹奏楽部のマーチングの全校生徒バージョンというぐらいの意識で、「見てもらえる行進」を目指してほしいと思います。また、今や昭和の文化みたいになっているラジオ体操ですが、これも集団演技であり、「究極のエクササイズ」(「実はすごい!大人のラジオ体操」という題名の本にこう書いてありました)になるという意識で取り組んでみたらどうでしょうか。どちらも、見ている人を驚かせるような「演技」にできると思うのですけれども…。

### きらめく才能を発見

走ることに目が向きがちな体育大会ですが、ミスター&ミス大庄では、こんなに力強い生徒がたくさんいるのだということに驚かされました。陸上競技の投げき種目や柔道などの才能を持った生徒がたくさんいるようで、大庄中には、多彩な人材がいることを発見しました。

放送委員の絶妙のアナウンスにも感心しました。人前でマイクに向かって話すのは、台本があっても緊張するものですが、中学生が、アドリブで体育大会を盛り上げるようなアナウンスができるのにはビックリしました。いい雰囲気を作ってくれたなと思いました。(文責:校長 福井 隆夫)